

伝説のフィルムメーカーが挑んだ、究極のゾンビ・ムービー

ジョージ・A・ロメロ作品

# ランド オブ・ザ デッド

UNIVERSAL PICTURES AND ATMOSPHERE ENTERTAINMENT LLC PRESENT A MARK CANTON-BERNIE GOLDMANN/ROMERO-BRUNSWALD PRODUCTION  
IN ASSOCIATION WITH WILD BUNCH S.A. GEORGE A. ROMERO'S "LAND OF THE DEAD" SHAWN BAKER DENNIS HOPPER ASIN ARGENTI ROBERT JOY  
AND JOHN LEGUIZAMO CASTING MARCH LOROFF MUSIC RENHOLD HEAL AND JOHNNY KLIMEX COSTUME ALEX KHORRAMI EDITOR MICHAEL DUBREY  
PRODUCTION ARY GREYVAL DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY MIROSLAW BASTAK EXECUTIVE PRODUCERS STEVE BARNETT DENNIS E. JONES RYAN KAVANAUGH  
DESIGNER ANDREW GREGG PRODUCED BY MARK CANTON PETER BRUNSWALD BERNIE GOLDMANN WRITTEN AND DIRECTED BY GEORGE A. ROMERO



[www.land-movie.jp](http://www.land-movie.jp)

A UNIVERSAL RELEASE

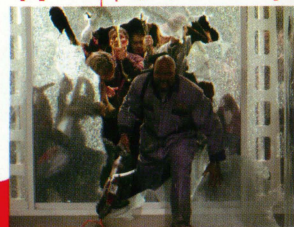




日本を凍りつかせるサバイバル・ホラー誕生!

# この夏、“ゾンビ”が人間を喰い尽くす!!

## 死者と生者の最後の戦いが今始まる!

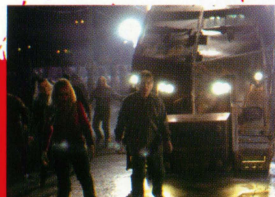


ある日突然、原因不明の出来事が世界を襲った。地獄が溢れ、死者が甦り人間の肉を喰らい始めた。襲われた者はウィルスに感染したように数時間で死亡、やがて甦り生ける屍の仲間となった。甦った死者たち=“ゾンビ”は無限に増殖し、僅かな数の人間は追い詰められ一つの場所に集まっていた。無人と化した荒地を

さまよい続けた“ゾンビ”は、高層タワーがそびえ立つ人間社会の存在に気付く。生存者は要塞都市の新世界を守るため、傭兵を集め死者の侵略を阻止すべく最後の闘いに立ち上がった。今、世界の支配権を争うように、人類と“進化したゾンビ”たちとの壮絶なサバイバル・バトルが幕を開けた。

## 全てのゾンビ・ムービーを超えた驚異のホラー

'68年、全米を恐怖のどん底に突き落とし、<ゾンビ>というおぞましいモンスターを世界に知らしめた鬼才ジョージ・A・ロメロ監督の「ナイト・オブ・ザ・リビング・デッド」(未)から37年。「ゾンビ」「死霊のえじき」という独立した続編を経て、ロメロ自らの手で遂にシリーズ完結となる「ランド・オブ・ザ・デッド」を完成させた。近年、「バイオハザード」「28日後…」「ドーン・オブ・ザ・デッド」など、走り回る“ゾンビ”が目立ち従来の特徴が失われてきたが、創始者ロメロは、そうした“動き”や過激描写の追求に焦点をあてず、“ゾンビ”と人間との果てなき戦いをテーマに、人間性の喪失を盛り込むなどドラマ性を重視し続ける。そして今“ゾンビ”の最終形を描いた驚異のホラー映画を誕生させた!!



## 2005年カンヌ映画祭激震!!

今年5月のカンヌ映画祭に特別招待された「ランド・オブ・ザ・デッド」。そこでは、20分間の映像を上映し、圧力的な支持を受けると共にその恐さでカンヌ中を震え上がらせた。

## ホラー映画界のタランティーノ、ジョージ・A・ロメロ監督

「ロード・オブ・ザ・リング」のピーター・ジャクソン、「スパイダーマン」のサム・ライミ、「バック・トゥ・ザ・フューチャー」のロバート・ゼメキスという世界を代表する監督たちもこれまで独自のゾンビ映画を手がけてきた。だが、アーシア・アルジェント、ジョン・レグイザモ、デニス・ホッパーという個性派俳優たちは、ロメロ監督による本物のゾンビ映画の出演を希望した。これは、このシリーズがカルト的な作品として知られ、一般のファンのみならず映画界からも絶大な人気を誇っているからである。



# これが最後。これが究極の“ゾンビ”!!

# 8.27(Sat) ROADSHOW

限定! ジョージ・A・ロメロ監督サイン入りオリジナル・ミニポスター付  
特別鑑賞券¥1300 絶賛発売中! ※一部劇場を除く

日比谷東宝映画街・帝国ホテル向い  
みゆき座  
03(3591)5357

JR新宿中央東口・三越ウラ 武蔵野ビル3F  
新宿 武蔵野館  
03(3354)5670

フジテレビ前・アクアシティお台場  
シネマメディアージュ  
03(5531)7878

JR川崎駅3分・京急川崎駅1分 ダイヤ内7F  
TOHOシネマズ川崎  
044(230)1122